

# リアルレポート

レポート #01



まずはヴァルドの宣伝です(笑)

SEMAってどうでした!?  
「Newカマロとマスタング祭りでしたね。さすが、カスタム天国のアメリカのショーだけあって、遊び心とクルマの仕上げ方のセンスが肌で感じましたよ」

レポーターはヴァルド 松下氏



今回のSEMAショーでデビューを果たしたヴァルドブラックバイソン New Eクラス、ヴァルドのアメリカ代理店「JONARI」のブースに出演。



同じくアメリカ代理店の「JONARI」ブースにてヴァルド ブラックバイソンGT-R。実はアメリカでも大人気!! 有名人も装着してくれていますよ。

レポート #02



真い付けやら何やらで毎年何度もアメリカに渡るプロショップ、サウンドコネクションのボス、中村氏。自らもS-10、アストロを所有する生粋のアメリカ人。もちろん写真右側は!

レポーターはサウンドコネクション 中村氏



USTヨタのECOカスタム!



トヨタブースに置いてあった30プリウスは、エコ感満点。ホイールはアクリル(?)のカバーが付いているし、タイヤのトレッドもラゲッジのオーディオも揃ってマーク付き。

レポート #03



30系プリウスを皮切りにエアロブランドとしてスタートしたTUSジャパンの代表、鈴木氏。某占いに占ってもらったと、前世は南北戦争時代のアメリカ人と書われ納得したという、アメリカを第2の故郷と云い切る純日本人。

レポーターはTUS 鈴木氏



日本にはない日本車、ホンダのアコード クロスオーバー。スポーティなクロスオーバーでどこまでいこうか。



ぱっちりイジったホンダ・インサイトの左ハンも発見。ENEOSは日本ではガスタスタのイメージだけど、エンジンオイルブランドとしても有名。

こんなジョークがアメリカらしい!



これはコンチかな。どう見てもコンチンタルGTですね。アメリカのカーはベントレーらしいですよ。グリルやホイールもしっかりカスタムされています。



EdHardy (LA発のワインディングロードレーサーのブランド)印のスマートですね。アメリカで流行ってます。

SEMAは良いトコ 美女とPick Up



THEセレブねーちゃん



ジョッキもピッチャーも乳もでかい!

SEMAショーといえば、ブース前に立つギャルも楽しみの1つ。ダイナミックな女子達がたくさんいるんですよ。とりあえず隣のオジさんは見ず楽しんでくださいな(編集部N)



カマロ、マスタングとリアルバルが騒いでいるけど、ファイアードトランザムはしてない。でもマスタングベースでNEWトランザム的なもの作っちゃったみたい。

こちらはカマロベースの偽トランザム。お決まりの火の鳥デカールもバシッとキマってるけど、なんかリアがねえ。変じゃない?



コロシアムはトヨタVENZA。北米仕様モデルで、ハリウッドの権威者デナートンというメーカーのデザイン。迫力は充分!



このSEMAショーで、アメリカの女性と写真撮りました。金髪で、私と写真撮るの2人、共感してくれました。



今日のSEMAショーで、アメリカの女性と写真撮りました。金髪で、私と写真撮るの2人、共感してくれました。



やりすぎマッチョ

今年のSEMAはNewカマロでいっぱいでした。その中でもこれが一番「ゴリマッチョ」でしたね。このフェンダーはイカれて、いや、いかしてました。



旧車もダッシュマシヨからメーカーまで交換すると見違える程カッコよくなります。GT系というよりもパワーボートみたいなイメージがかなりカッコいいですね。



ホンダエレメント! アメリカ仕様は日本のよりヘッドライトがシャープなの特徴。ルーフをブラックアウトしてローダウンするだけでも雰囲気です。もともと北米仕様はクルマなんて日本人離れしたデザインが個人的に気に入ってます。



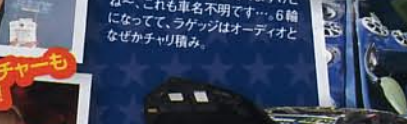
同じくアメリカ代理店の「JONARI」ブースにてヴァルド ブラックバイソンGT-R。実はアメリカでも大人気!! 有名人も装着してくれていますよ。



アメチヨ(アメリカンチョッパー)な世界。バイク興味ないですが、この2台ははし〜ですね。なんとエンジンは飛行機のエンジンです!



アメチヨです



右ハンドルなのが気になるんですけどね。これも車名不明です。6輪になって、ラゲッジはオーディオとなぜかチャリ積み。



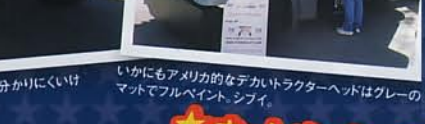
オーディオとチャリと6輪車



シボレーのコマーシャルビークル。写真だと分かりにくいけど、かなり長くてデカイ。



デカいはスゴくてエライのがアメリカ!



いかにもアメリカ的なデカいトラクターヘッドはグレーのマットでフルベント。シブイ。



スゴいけど車名は不明



車名が分かりませんが、ハットモビルみたいな前衛的なジョーカー。theジョーカー的なインパクトが抜群の1台。



オートメーターの空気圧センサー!



日本でも注目度は上がっているタイラックエアロセンサー。タイラックエアロセンサーで、エアロチューンアップ。



偽似せリバイバル!



ちょっと小ネタを、タクシーのリアバンパー中央の英文にご注目。ようするに「僕のクルマのリアタイヤが見えてるならば、あなた安全運転だよ、ありがとう」と言っているわけ。シレが効いてますね。



レクサスブースに置いてあったのはお高いスポーツカーLF-A。まあクルマはいいけど、ホイール見て、キャップが逆さま... 錯!!



プランニューが日本から出展していた。日本では話題の30プリウスも北米では供給不足からまだまだ謎! 上がってないのがホント。



レアーなCR-X。しかもホワフェンや専用スポイラーが付いた無限仕様。



サイオンブースに展示していた1C。日本では売っていないワーベだけど、バックリと履根を切り、カラーリングもオマケして、かなりカッコイイ。